

貸借対照表

〔平成17年6月30日現在〕

(単位：千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	339,516	流動負債	256,435
現金及び預金	31,672	買掛金	187,360
受取手形	1,329	未払金	3,966
売掛金	32,442	未払費用	8,896
親会社売掛金	126,481	未払法人税等	1,278
未成イベント支出金	133,531	未払消費税等	9,038
前払費用	1,067	未成イベント受入金	44,605
繰延税金資産	2,658	預り金	1,289
未収入金	10,836		
貸倒引当金	503	固定負債	1,093
		退職給付引当金	1,093
固定資産	41,398		
有形固定資産	2,724		
建物	148		
工具器具備品	2,576		
無形固定資産	14,547	負債合計	257,529
ソフトウェア	700	資本の部	
営業権	13,847	資本金	100,000
投資その他の資産	24,126	利益剰余金	23,385
保険積立金	14,993	(利益準備金)	(6,100)
敷金保証金	8,682	(当期末処分利益)	(17,285)
長期繰延税金資産	449		
		資本合計	123,385
資産合計	380,914	負債・資本合計	380,914

(注)記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

注 記 事 項

(重要な会計方針)

1. 棚卸資産の評価基準及び評価方法

未成イベント支出金・・・・・・・・・・個別法による原価法

2. 固定資産の減価償却の方法

(1) 有形固定資産・・・・・・・・・・定率法

(2) 無形固定資産・・・・・・・・・・ソフトウェア(自社使用)については、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を、営業権については、定額法を採用しております。

(3) 長期前払費用・・・・・・・・・・均等償却

3. 引当金の計上基準

貸倒引当金

債権の貸倒れによる損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見込額を計上しております。

4. 収益の計上基準

売上高・・・・・・・・・・イベントの本番終了日をもって売上高の計上日としております。

5. リース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

6. 消費税等の会計処理

税抜方式によっております。

(貸借対照表注記)

1. 有形固定資産の減価償却累計額 2,985 千円

2. リース契約により使用する重要な固定資産

貸借対照表に計上した固定資産のほか、リース契約により使用している固定資産として、事務処理用電子計算機等があります。